

賀茂地域の学生・住民の皆さんを対象にアンケートを行いました

○概要○

静岡県賀茂地域局では、人口減少や少子高齢化など賀茂地域の課題に取り組む、きっかけづくりのため、様々な世代の方を対象にアンケートを実施しました。

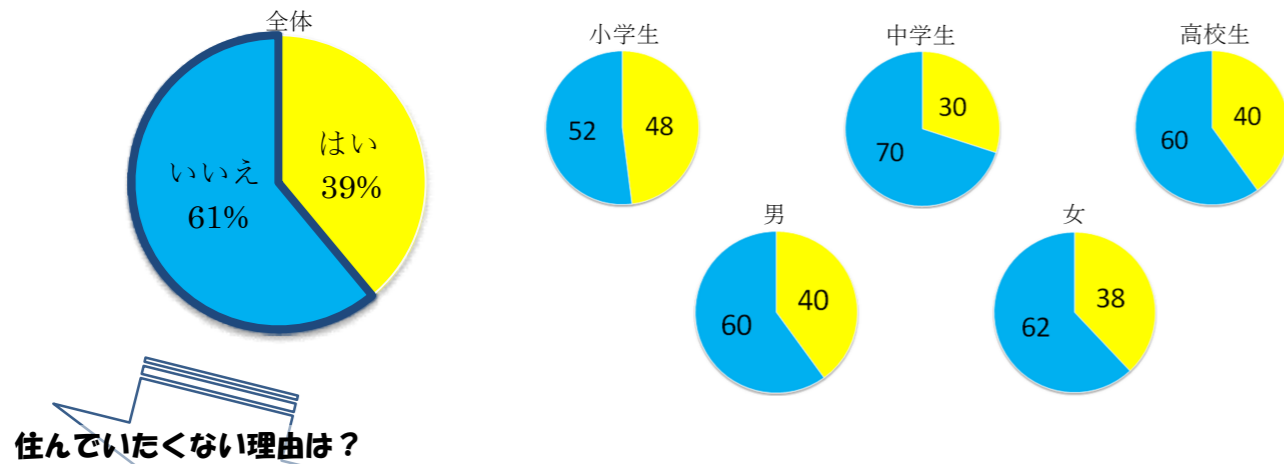
このアンケートは、2016年度に策定した『賀茂地域の将来像』をもとにしています。

?賀茂地域の将来像(2016年度策定)って何?

賀茂地域1市5町の商工会議所・商工会から、「伊豆縦貫自動車道の開通を見据え、賀茂地域の将来像を描いてほしい」との要望を受けて、最高学年(小学校6年生、中学校3年生、高校3年生)へのアンケートや住民による検討会議で策定しました。

〈2016年度の学生アンケートの結果〉

Q 今から15年後、あなたは賀茂地域に住んでいたいですか。



○「仕事や夢」を理由に住んでいてほしいと答えた層へのアプローチ
人気のあった職業：IT、ゲーム関係や広告等クリエイティブな仕事
⇒ **自分の“好き”を仕事にできる環境**を求めている。
インフラを整えつつ、都会に不足する充実したワークスタイルを賀茂地域ならではの価値として生み出していくことが賀茂地域の目指すべき将来像として策定されました。

〈賀茂地域の将来像 ビジョンワード〉

WORK-LIKE バランスが自慢の賀茂地域

「WORK-LIKE バランス」とは…

働き方改革で注目されている「ワーク・ライフ・バランス」は仕事と生活の調和を目指すものですが、この「ライフ」を「ライク」に置き換え、仕事と学生の求める“好き”の調和を目指し、賀茂地域の価値をアピールする造語です。

前回の調査から3年が経過し、当時調査対象だった生徒は進学し、最高学年となりました。

学生たちの思いに変化はあったのか。

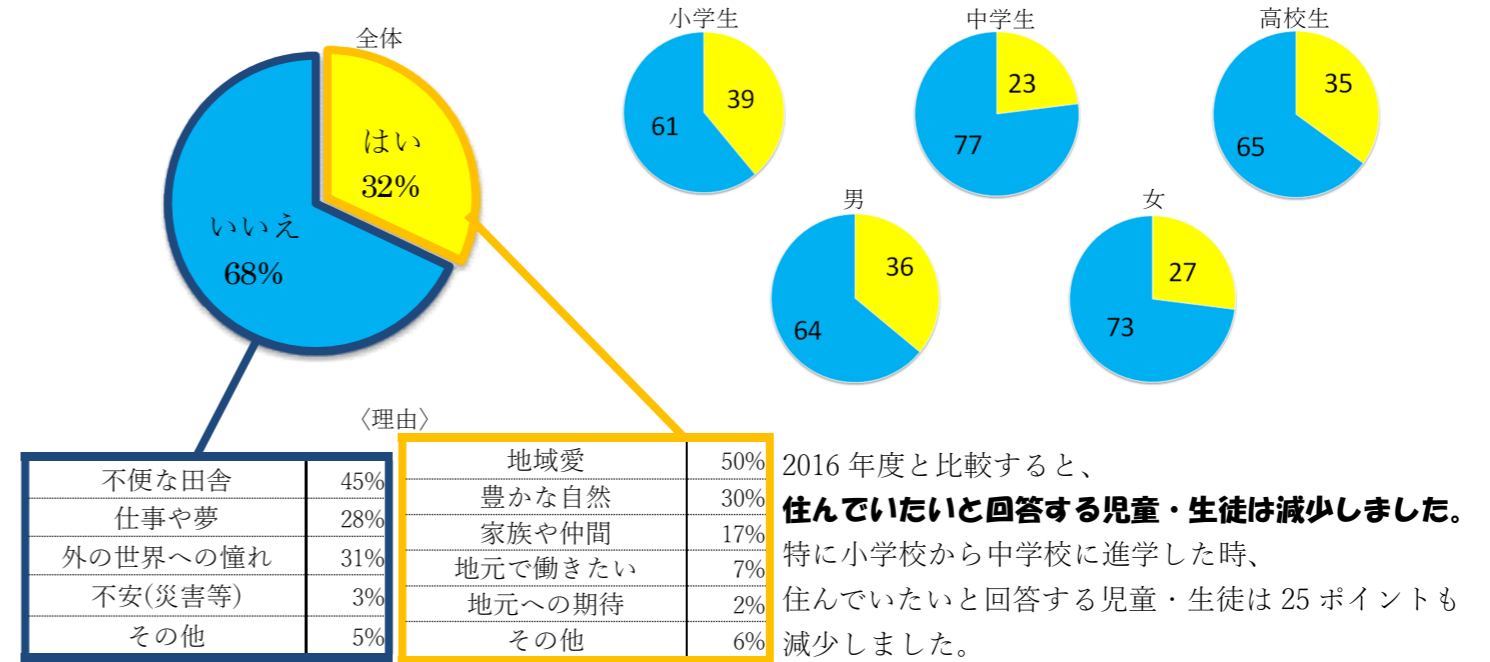
また、学生たちの思いを受けて、地域の大人たちはどう感じるのか。

今年度、学生に加え、地域の大人・新成人に規模を拡大して、調査を行いました。

最高学年を対象にしたアンケートの実施結果

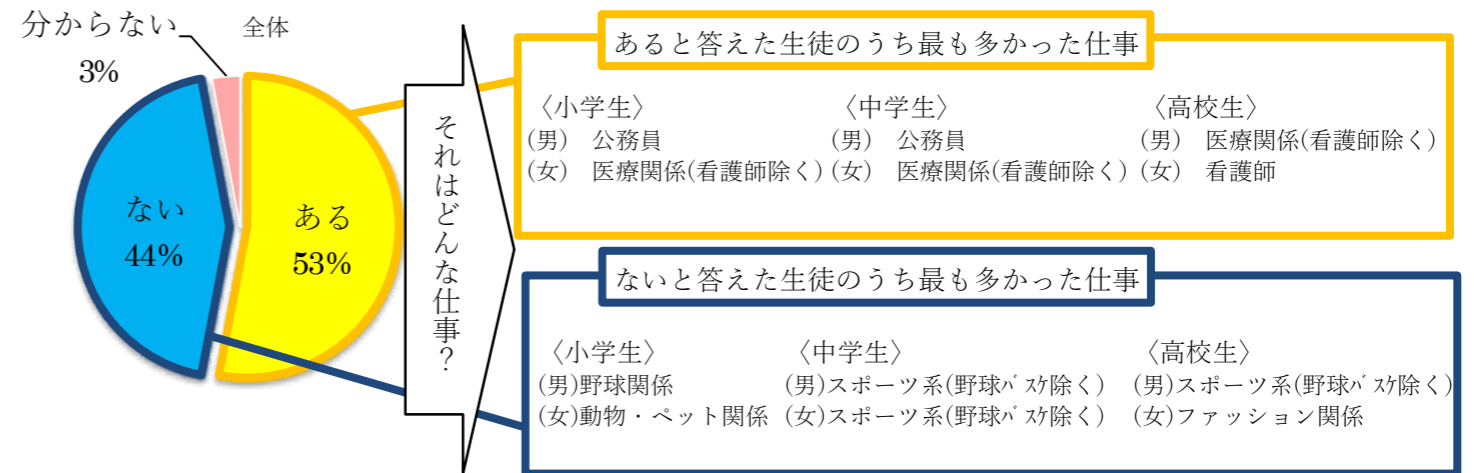
対象者	賀茂地域(1市5町)の19小学校、12中学校、4高校(うち1分校)のそれぞれ最高学年の児童・生徒
回答数	小学6年生: 387人(男:194人 女:193人) 中学3年生: 429人(男:225人 女:204人) 高校3年生: 421人(男:227人 女:194人) 合計: 1,237人(男:646人 女:591人)

Q 今から15年後、あなたは賀茂地域に住んでいたいですか。



2016年度と比較すると、**住んでいたいと回答する児童・生徒は減少しました。**
特に小学校から中学校に進学した時、住んでいたいと回答する児童・生徒は25ポイントも減少しました。

Q 将来やりたい仕事ややりたい職業は賀茂地域にあると思いますか。



Q あなたの好きなことが賀茂地域で将来仕事になるとしたら、それはどんなことだと思いますか。

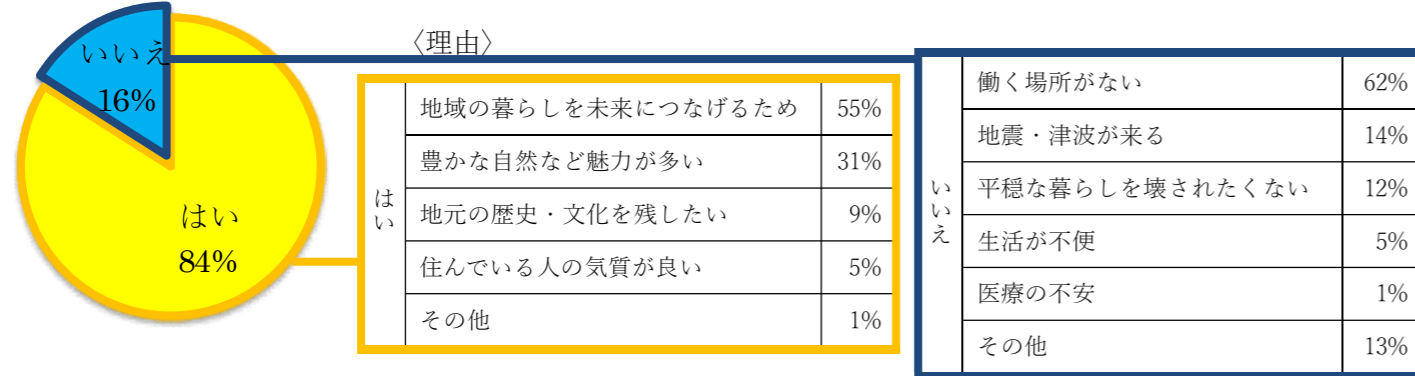
学年・男女別 多かった仕事(上位3つまで)

学年	多かった仕事(上位3つまで)
〈小学生〉	(男) No.1 ゲーム関係 No.2 スポーツ系 No.3 飲食関係 (女) No.1 スポーツ系 No.2 文化系講師 No.3 動物・ペット関係
〈中学生〉	(男) No.1 スポーツ系 No.2 ゲーム関係 No.3 飲食関係 (女) No.1 スポーツ系 No.2 美容関係 No.3 飲食関係
〈高校生〉	(男) No.1 スポーツ系 No.2 自然に関する仕事 No.3 飲食関係 (女) No.1 飲食関係 No.2 スポーツ系 No.3 美容関係

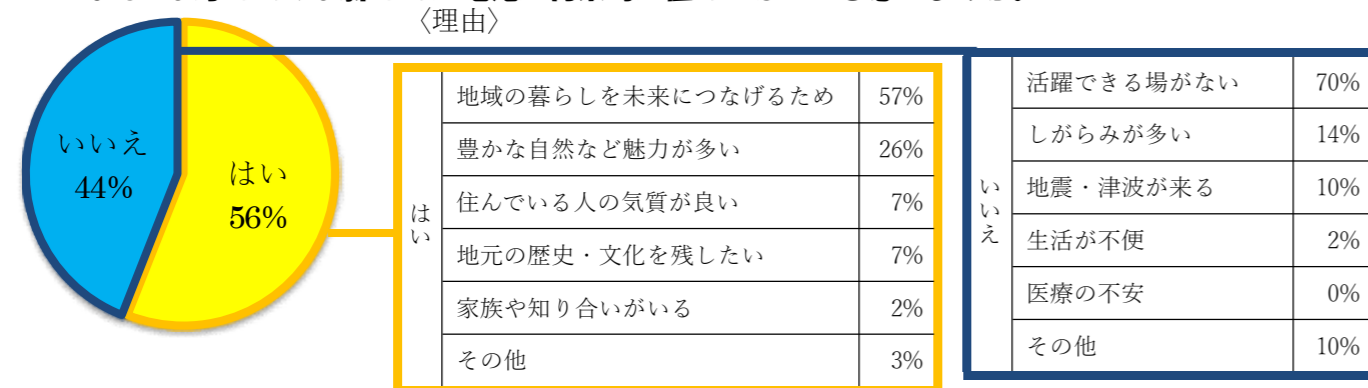
地域の大人を対象にしたアンケートの実施結果

対象者	賀茂地域（1市5町）の全住民
回答数	2,547人（うち、Web アンケートによる回答 513人）

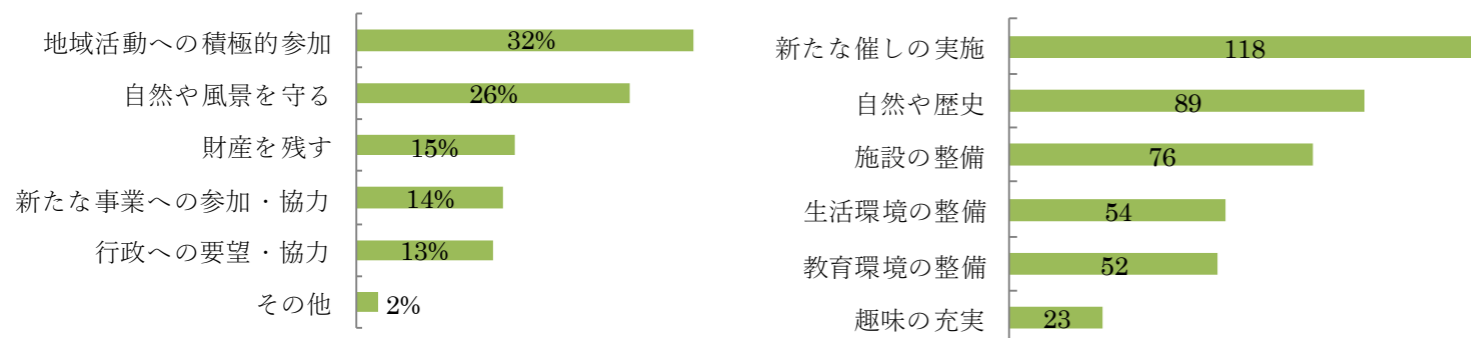
Q 将来的にもっとたくさんの人に住んでほしいと思いますか？



Q あなたのお子さんやお孫さんに地元で将来的に住んでほしいと思いますか。



Q 地域の将来に向け、あなたが努力できることを教えてください。



Q もっとたくさんの方が、仕事をしながら趣味の時間を充実させるためにあなたができることを教えてください。

Q お住まいの市町の伸ばした個性や魅力を教えてください。

	賀茂全体	下田市	東伊豆町	河津町	南伊豆町	松崎町	西伊豆町
自然や歴史が豊かである	441	221	39	44	62	37	38
施設が整備されている	27	10	2	8	6	1	0
実施しているイベントへの評価	20	10	1	0	8	1	0
生活環境が整っている	17	6	3	4	2	2	0
教育環境が整っている	14	5	3	1	4	1	0
趣味を楽しむ環境が整っている	2	0	0	1	0	1	0
その他	114	47	14	9	16	14	14

Q 行政や民間の取り組みでまたあるといいな！という取り組みは何ですか。

行政・民間でそれぞれ回答の多かったもの上位3つ

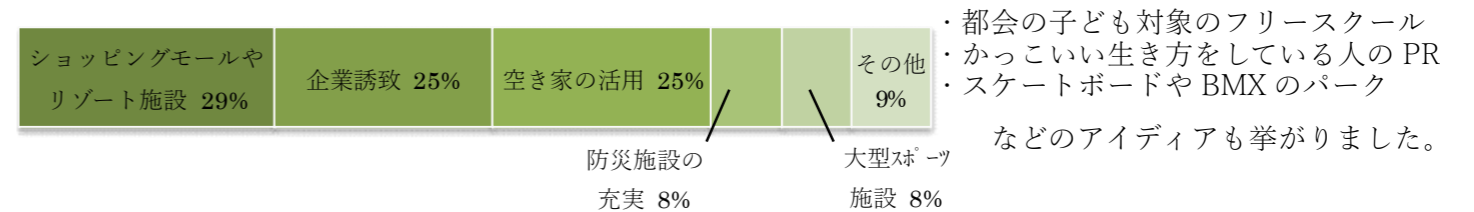
〈行政機関の行った取り組み〉

No.1	空き家バンクの活用	117票
No.2	高校生や地域おこし協力隊のアイデアコンテスト	60票
No.3	高校生のKAMOマルシェ	51票

〈民間の行った取り組み〉

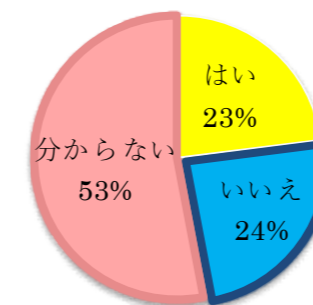
No.1	ビッグシャワー	87票
No.2	下田南伊豆河津がんバル	83票
No.3	河津軽トラ市	29票

Q こんな取り組みがあるといいな！という取り組みは何ですか。



新成人を対象にしたアンケートの実施結果

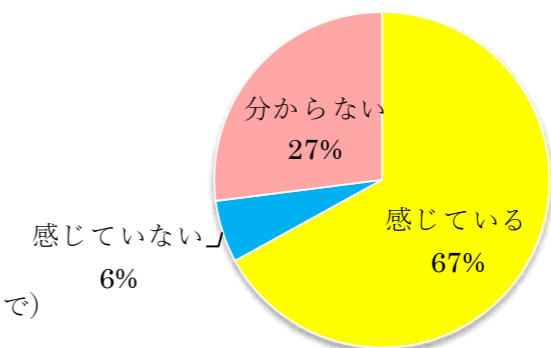
Q 将来、市町内で生活したい、生活し続けたいと考えていますか。



「いいえ」「分からない」の理由(上位3つまで)

No.1	就職先	68%
No.2	娯楽が少ない	19%
No.3	日常生活が不便	18%

Q 市町に魅力を感じていますか。



結果をうけて・・・

アンケートの結果を受けて、以下のようなことが分かりました。

- ・児童・生徒の地元離れの傾向は、**3年前と比べて、加速**しています。
- ・仕事にしたい”好き”なことでは、IT・ゲーム関係やクリエイティブな仕事など3年前も人気だった仕事に加え、**スポーツに関係する仕事**も人気でした。
- ・地域住民は、地域のためには、もっとたくさんの人に地元に住んでほしいと考えていますが、**自分の子や孫に対しては、外で活躍してほしい**という思いも抱えています。
- ・児童・生徒より現実的に将来を考えている新成人は、**多くが地元の魅力は感じていますが、定住の希望には結びついていません。**

詳しいアンケートの結果は、賀茂地域局のホームページで公開しています。皆さんの取り組みの一端となれば、幸いです。